

科目名	デザイン論 1								年度	2024	
英語科目名	Design theory 1								学期	前期	
学科・学年	デザイン科	インテリアデザイン専攻	1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	窪田 雅代				教員の実務経験		有	実務経験の職種		インテリアデザイナー	
【科目の目的】											
・インテリアデザイナー・コーディネーターとしての基礎知識を学ぶ事により、今後のスキルアップの土台を築く。 ・インテリアコーディネーターとしてどのように社会へ携わり、貢献していくのかを学び、視野を広げる。 ・インテリアコーディネーターに必要な知識のうち、仕事内容、歴史、インテリア計画等に関する必要な知識を身につける。 ・2年次に受験するIC試験の基礎を身に付けると同時に、将来の実務も視野にいれ学習を勧める。											
【科目の概要】											
・インテリアコーディネーター ハンドブック（上巻）の内容に沿って、パワーポイント（PPT）を使って解説を行う。 ・板書の時間を最低限に抑え、生徒にはオリジナルの資料を配布。講義に集中できるようポイント部分を穴埋めをしながら知識の定着と理解を促す。 ・毎回、授業の初めに、前回の講義内容を復習を兼ねて小テストを実施する。 ・											
【到達目標】											
・インテリアコーディネーターに求められる、基本知識を学び、理解する。 ・インテリアコーディネーターという仕事を理解し、I C試験に向けて基礎力を養う。 ・将来、ICとして実務にも役立つ専門知識を習得する。”											
【授業の注意点】											
・授業日数75%未満の場合、定期試験が60点以下の場合、不合格の判定となる											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力						
到達目標 A	インテリアエレメントに関する知識を十分に習得した		インテリアエレメントに関する知識をおおむね習得した		インテリアエレメントに関する知識を習得していない						
到達目標 B	ICの役割について十分に理解している		ICの役割についておおむね理解している		ICの役割について理解していない						
到達目標 C	ICとして実務に役立つ知識を十分に習得した。		ICとして実務に役立つ知識をおおむね習得した。		ICとして実務に役立つ知識を習得できていない						
【教科書】											
インテリアコーディネーターハンドブック（上巻）											
【参考資料】											
オリジナル資料（PPT印刷資料）											
【成績の評価方法・評価基準】											
期末テスト：80％ 期末テストのスコアに対する評価 小テスト：10％ 毎授業ごとに行われる小テストのスコアに対する評価 平常点：10％ 授業中の態度や取り組みの様子に対する評価 ※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		デザイン論 1				年度	2024
英語表記						学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	インテリアコーディネーターの誕生と背景	インテリアコーディネーターの業務の流れや役割を学ぶ	PPTにて講義	ICの業務の流れや役割を理解した		1	
			資料にポイントを記入				
2	インテリアコーディネーターの実務	インテリアコーディネーターの実務について学ぶ	PPTにて講義	ICの仕事内容や業務中での注意事項などを理解した		1	
			資料にポイントを記入				
3	インテリアの日本歴史①	インテリアの日本の歴史について学ぶ	PPTにて講義	日本の建築及びインテリアの歴史を理解した		1	
			資料にポイントを記入				
4	インテリアの日本歴史②	インテリアの日本の歴史について学ぶ	PPTにて講義	日本の建築及びインテリアの歴史を理解した		1	
			資料にポイントを記入				
5	インテリアの西洋歴史①	インテリアの西洋の歴史について学ぶ	PPTにて講義	西洋の建築及びインテリアの歴史を理解した		1	
			資料にポイントを記入				
6	インテリアの西洋歴史②	インテリアの西洋の歴史について学ぶ	PPTにて講義	西洋の建築及びインテリアの歴史を理解した		1	
			資料にポイントを記入				
7	インテリアコーディネーションの計画①	人間工学を学び、寸法感覚を身に付ける	PPTにて講義	生活像と空間像、人体・動作寸法の検討について理解した		1	
			資料にポイントを記入	上記を通じて人間工学を学び、寸法について理解した			
8	インテリアコーディネーションの計画②	感覚・知覚、心理行動の特性について学ぶ	PPTにて講義	感覚・知覚、心理行動の特性について理解した		1	
			資料にポイントを記入				
9	インテリアコーディネーションの計画③	家具・機器の人間工学面の特性について学ぶ	PPTにて講義	家具・機器の人間工学面の特性について理解した		1	
			資料にポイントを記入	人体工学と日常生活の関係を理解した			
				家具についての知識を深められた			
10	インテリアコーディネーションの計画④	空間の配置と規模、寸法について学ぶ	PPTにて講義	空間の配置と規模、寸法について理解した		1	
			資料にポイントを記入	適切なレイアウトや動線、プランニングについて理解した			
11	インテリアコーディネーションの計画⑤	造形の基本原理を学ぶ	PPTにて講義	造形の基本原理を理解した		1	
			資料にポイントを記入				
12	インテリアコーディネーションの計画⑥	色彩・安全性について学ぶ	PPTにて講義	色彩について理解した		1	
			資料にポイントを記入	より安全に住まう為にどんな事に配慮すべきかを理解した			
13	インテリアコーディネーションの計画⑦	コストと維持管理、生活場面や生活様式について学ぶ	PPTにて講義	コストと維持管理、生活場面や様式について理解した		1	
			資料にポイントを記入	多様化する現代に対応した視点の大切さを理解した			
14	インテリアコーディネーションの計画⑧	各個室の生活場面を学ぶ	PPTにて講義	各個室の生活場面を理解した		1	
			資料にポイントを記入	リフォームについてその必要性和内容を理解した			
15	期末試験		期末テスト	後期の授業内容について習得している		1	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							